



## 断酒新生指針

### 七 断酒の飲びを酒害に悩む人たちに伝える

〈前略〉

われわれは酒浸りの生活の中で、自己中心性と受動性を身につけてしまった。わがままで自己主張が強いくせに、あらゆる面で家族や友人に頼って生きてきた。酒以外のことにほとんど関心がなくなり、やがて、飲むことだけを考えてぼんやり生きるようになった。これほど消極的な人生を生活している人間は珍しい。

アルコール依存症から回復するということは、酒を飲まないことだけでなく、そうした自己中心性、受動性を変えることでもある。そのためには、酒害相談を積極的に行うことが最善の方法になる。自分の現在の幸せを酒害で悩んでいる人たちに傾つことで、自己中心性からの脱脚があり、自分も愛せなかった人間が人を愛するようになる。たとえ一人の酒害者でも断酒に結びつける手伝いができれば、自分の断酒の飲びは倍加し、積極性が蘇る。

酒害相談というわれわれの奉仕活動は、社会一般の

奉仕活動とはかなり差がある。無償で社会や他人のために尽す行為であることには違いはないが、よくよく考えると、金品には代えられない大きな収穫がある。

酒で苦しんでいる人やその家族に接することで、ともすれば薄れがちになる自分の酒害の記憶を生々しく思い出し、自分のやるべきことが再確認できる。酒害者と酒害者の連帯、人間と人間の触れ合い、自分自身の在り方、その他、様々な断酒の糧となるものが、彼らとの関わりの中にある。奉仕という言葉が適当でないほど自分自身のためになっている。だから、もっと積極的に、もっと純粋に酒害相談活動に取り組むべきではないだろうか。

断酒会員である限り、いつまでも酒害相談を続けよう。そうすることによって、常に愛と感動を自分のものにできる。



## お知らせ

※年末・年始の当会及び主な近隣朋友断酒会の行事を紹介します。

※赤字は吹田市断酒会、黒字は朋友断酒会の主催です。

- 12月25日(木) 南千里支部最終例会(千里ニュータウンプラザ8F)
- 12月26日(金) 吹田市断酒会昼例会(勤労者会館)
- 12月27日(土) 吹田支部最終例会(総合福祉会館)
- 12月30日(火) 高槻市断酒会晦日例会(13:00~15:00・宮田町公民館)
- 1月1日(木) 高槻市断酒会元旦例会(13:00~16:00・宮田町公民館)
- 1月2日(金) 三社詣り(片山神社~泉殿宮~高浜神社・10時集合)
- 1月2日(金) 枚方断酒会新年特別例会
- 1月3日(土) 寝屋川断酒会新年特別例会
- 1月8日(木) 南千里支部初例会(19:00~千里ニュータウンプラザ8F)
- 1月10日(土) 吹田市断酒会本部初例会(19:00~総合福祉会館)